



2025年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月4日

上場会社名 ミタチ産業（株） 上場取引所 東 名
コード番号 3321 URL <https://www.mitachi.co.jp>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 橘 和博
問合せ先責任者 （役職名） 執行役員管理部門担当 （氏名） 山口 圭司 TEL 052-332-2596
定時株主総会開催予定日 2025年8月22日 配当支払開始予定日 2025年8月25日
有価証券報告書提出予定日 2025年8月21日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2025年5月期の連結業績（2024年6月1日～2025年5月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年5月期	98,176	152.4	2,148	35.0	2,377	39.3	1,696	38.8
2024年5月期	38,899	△10.1	1,591	△36.1	1,706	△30.4	1,222	△27.8

（注）包括利益 2025年5月期 1,612百万円（△10.8％） 2024年5月期 1,807百万円（△4.4％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年5月期	212.97	—	11.3	7.9	2.2
2024年5月期	153.52	—	8.9	8.3	4.1

（参考）持分法投資損益 2025年5月期 一百万円 2024年5月期 一百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年5月期	40,028	15,706	39.2	1,967.07
2024年5月期	20,129	14,487	71.9	1,816.82

（参考）自己資本 2025年5月期 15,675百万円 2024年5月期 14,470百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年5月期	△9,217	△214	10,765	4,357
2024年5月期	951	△272	△1,637	3,093

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産 配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年5月期	—	20.00	—	25.00	45.00	358	29.3	2.6
2025年5月期	—	25.00	—	35.00	60.00	478	28.2	3.2
2026年5月期（予想）	—	30.00	—	30.00	60.00		31.9	

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	50,000	25.3	900	△5.0	900	△10.4	650	△9.5	81.55
通期	100,000	1.9	2,000	△6.9	2,000	△15.9	1,500	△11.6	188.21

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年5月期	7,969,594株	2024年5月期	7,965,401株
2025年5月期	652株	2024年5月期	652株
2025年5月期	7,967,345株	2024年5月期	7,963,107株

(参考) 個別業績の概要

2025年5月期の個別業績（2024年6月1日～2025年5月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期	82,907	226.6	1,457	37.3	1,691	35.6	1,148	29.9
2024年5月期	25,384	△11.2	1,062	△33.2	1,247	△26.4	883	△24.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期	144.10	—
2024年5月期	110.95	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年5月期	32,531	9,854	30.3	1,236.61
2024年5月期	13,465	9,106	67.6	1,143.39

(参考) 自己資本 2025年5月期 9,854百万円 2024年5月期 9,106百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	15
(重要な後発事象の注記)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界の経済情勢は、中東地区での情勢不安やウクライナ情勢の長期化、中国における不動産市場の低迷継続に伴う影響、米国の通商政策の影響などにより、先行きの不透明な状況が継続しております。

このような経済状況のもと、当社グループの主要取引先である自動車分野につきましては、中間期より開始しました東芝デバイス&ストレージ株式会社から販売商流の移管を受けた株式会社デンソーへの半導体販売により、売上は増加しました。産業機器分野につきましては、工作機械関連におけるEMSの受注が増加しました。民生分野につきましては、顧客の生産回復もあり売上は増加しました。アミューズメント分野につきましては、遊技機関連の受注は横ばいに推移しました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高は981億76百万円（前期比152.4%増）、営業利益は21億48百万円（前期比35.0%増）、経常利益は23億77百万円（前期比39.3%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は16億96百万円（前期比38.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

国内事業部門

自動車分野の半導体は、株式会社デンソーへの販売により売上は増加しました。また、産業機器分野は、工作機械関連におけるEMSの受注が増加したこともあり、連結売上高は822億72百万円（前期比236.0%増）、セグメント利益は21億64百万円（前期比27.4%増）となりました。

海外事業部門

民生分野のEMSが堅調に推移したこともあり、連結売上高は159億3百万円（前期比10.3%増）となりました。セグメント利益は5億99百万円（前期比33.5%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度における資産の合計は、400億28百万円となり、前連結会計年度と比較して198億99百万円の増加となりました。これは現金及び預金12億64百万円の増加、受取手形及び売掛金70億3百万円の増加、棚卸資産104億97百万円の増加等が反映されたことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度における負債の合計は、243億21百万円となり、前連結会計年度と比較して186億79百万円の増加となりました。これは支払手形及び買掛金76億8百万円の増加、短期借入金114億2百万円の増加等が反映されたことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度における純資産の合計は、157億6百万円となり、前連結会計年度と比較して12億19百万円の増加となりました。これは利益剰余金12億98百万円の増加等が反映されたことによるものであります。

なお、受取手形及び売掛金、棚卸資産、支払手形及び買掛金、短期借入金の主な変動理由は、東芝デバイス&ストレージ株式会社からの株式会社デンソーに係る販売商流の移管などに伴うものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、43億57百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億64百万円の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

なお、営業活動によるキャッシュ・フローの売上債権の増加額、棚卸資産の増加額、仕入債務の増加額及び財務活動によるキャッシュ・フローの短期借入金の純増額の主な変動理由は、東芝デバイス&ストレージ株式会社からの株式会社デンソーに係る販売商流の移管などに伴うものです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果使用した資金は、92億17百万円（前期は9億51百万円の獲得）となりました。これは主に売上債権の増加額71億12百万円、棚卸資産の増加額105億7百万円、仕入債務の増加額77億40百万円等が反映されたことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は、2億14百万円（前期は2億72百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1億66百万円、無形固定資産の取得による支出51百万円等が反映されたことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果獲得した資金は、107億65百万円（前期は16億37百万円の使用）となりました。これは主に配当金の支払額3億98百万円、支払手数料の支払額1億70百万円等があったものの、短期借入金の純増減額の増加114億2百万円等が反映されたことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期	2025年5月期
自己資本比率 (%)	59.9	57.5	62.9	71.9	39.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	30.7	36.9	49.8	45.5	23.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.5	—	0.9	0.6	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	29.6	—	29.8	11.4	—

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株価時価総額（期末株価終値）／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。

3. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。なお、2022年5月期及び2025年5月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスのため表示しておりません。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての債務を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

2026年5月期における当社グループを取り巻く国内外の経済社会活動は、緩やかな景気の回復が期待される一方、ウクライナや中東情勢をめぐる地勢学的なリスクや、各国政策に伴う金融環境への影響など、不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループが属する、エレクトロニクス業界での半導体及び電子部品、周辺機器やサービスの需要は、当社の注力分野である自動車分野や産業機器分野などにおいて、中長期的な拡大が見込まれている中、生成AIの普及にみられるデジタル技術を活用したビジネスモデルの革新など、大きな環境の変化を迎えております。

このような環境の中、「中期経営計画2026」の重点施策である「基盤ビジネスの強化・拡大」、「新規分野での収益創出」において、自動車分野は、米国の通商政策の影響が不透明ではあるものの、底堅い受注を見込んでおり、民生分野とアミューズメント分野は、顧客の生産回復などを受けて堅調な推移を見込んでおります。また、生成AIの活用やセキュリティ強化などのDX推進と、従業員の成長につながる人的資本への投資を積極的に展開することで「健全な経営基盤の維持・強化」に取り組んでまいります。2026年5月期の連結業績予想につきましては、売上高は1,000億円、営業利益は20億円、経常利益は20億円、親会社株主に帰属する当期純利益は15億円を予想しております。なお、米ドルの為替レートは140円を想定しております。

(注) 上記の業績予想は本資料の発表日現在の将来予想であり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

当社グループの新たな成長ステージへの躍進のため、2025年5月期から2027年5月期の3カ年の中期経営計画「中期経営計画2026」を策定し、重点施策を「基盤ビジネスの強化・拡大」、「新規分野での収益創出」、「健全な経営基盤の維持・強化」とし、施策の実行にグループ一丸となり努めてまいります。

なお、「中期経営計画2026」の2027年5月期の経営目標は、売上高1,000億円、営業利益30億円、ROE10%以上の維持・向上を目指します。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は長期的視点に立った財務体質と経営基盤の強化に努めるとともに、株主各位に対する利益還元を経営の重要施策と位置づけております。この方針に基づき、安定的な配当に配慮するとともに、業績に裏づけされた利益配当を基本方針としており、連結配当性向は30%程度を目安とし利益配当を行ってまいります。

内部留保資金につきましては、将来を見据えた経営基盤の維持ならびに、今後の事業拡大のために活用し、将来の業績向上を通じ利益還元を行ってまいります。

当期の配当金につきましては、上記の方針に基づき、中間配当は1株につき25円を実施し、期末配当は1株につき35円を予定し、年間配当は1株につき60円を予定しております。

次期の配当につきましても、引き続き上記の方針に基づき実施する予定であり、年間配当金として1株につき60円（中間配当30円、期末配当30円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当連結会計年度 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,123,066	4,387,211
受取手形及び売掛金	5,132,509	12,136,025
電子記録債権	2,282,712	2,350,503
棚卸資産	7,231,606	17,729,221
その他	351,446	1,343,645
貸倒引当金	△29,927	△28,078
流動資産合計	18,091,413	37,918,528
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,418,551	1,465,192
減価償却累計額	△1,189,533	△1,211,481
建物及び構築物（純額）	229,018	253,711
機械装置及び運搬具	970,595	1,019,508
減価償却累計額	△839,608	△863,721
機械装置及び運搬具（純額）	130,986	155,786
土地	519,476	519,476
リース資産	359,804	358,826
減価償却累計額	△89,503	△92,595
リース資産（純額）	270,300	266,230
その他	271,779	283,178
減価償却累計額	△226,263	△229,553
その他（純額）	45,516	53,624
有形固定資産合計	1,195,299	1,248,830
無形固定資産	137,989	159,778
投資その他の資産		
投資有価証券	106,408	69,644
関係会社株式	150,670	150,670
その他	467,389	480,874
貸倒引当金	△20,000	-
投資その他の資産合計	704,467	701,188
固定資産合計	2,037,756	2,109,797
資産合計	20,129,170	40,028,325

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当連結会計年度 (2025年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,703,853	10,312,264
電子記録債務	858,823	964,488
短期借入金	297,806	11,700,000
未払法人税等	149,482	387,709
賞与引当金	99,832	117,970
役員賞与引当金	23,840	33,680
前受金	781,961	32,253
その他	210,322	270,088
流動負債合計	5,125,921	23,818,455
固定負債		
リース債務	281,634	262,634
資産除去債務	27,257	27,617
その他	206,852	212,812
固定負債合計	515,744	503,064
負債合計	5,641,666	24,321,519
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,199	845,597
資本剰余金	885,824	888,222
利益剰余金	11,324,603	12,623,102
自己株式	△373	△373
株主資本合計	13,053,254	14,356,549
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,027	18,106
為替換算調整勘定	1,392,284	1,300,873
その他の包括利益累計額合計	1,417,311	1,318,980
非支配株主持分	16,937	31,275
純資産合計	14,487,504	15,706,805
負債純資産合計	20,129,170	40,028,325

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
売上高	38,899,784	98,176,390
売上原価	34,596,824	92,889,419
売上総利益	4,302,959	5,286,970
販売費及び一般管理費	2,711,271	3,138,674
営業利益	1,591,688	2,148,296
営業外収益		
受取利息	30,070	42,410
受取配当金	1,974	2,735
仕入割引	52,131	339,976
為替差益	57,576	19,202
受取家賃	43,859	43,087
その他	25,657	59,798
営業外収益合計	211,269	507,211
営業外費用		
支払利息	83,538	91,333
支払手数料	-	171,136
その他	13,284	15,710
営業外費用合計	96,822	278,180
経常利益	1,706,135	2,377,327
特別利益		
投資有価証券売却益	4,968	-
特別利益合計	4,968	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	30,000
特別損失合計	-	30,000
税金等調整前当期純利益	1,711,104	2,347,327
法人税、住民税及び事業税	481,884	629,986
法人税等調整額	2,815	6,903
法人税等合計	484,700	636,889
当期純利益	1,226,404	1,710,438
非支配株主に帰属する当期純利益	3,877	13,597
親会社株主に帰属する当期純利益	1,222,526	1,696,840

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
当期純利益	1,226,404	1,710,438
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,629	△6,920
為替換算調整勘定	565,490	△90,670
その他の包括利益合計	581,120	△97,591
包括利益	1,807,524	1,612,847
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,800,534	1,598,509
非支配株主に係る包括利益	6,989	14,337

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	840,800	883,425	10,523,880	△373	12,247,733
当期変動額					
新株の発行	2,398	2,398			4,797
剰余金の配当			△437,912		△437,912
親会社株主に帰属する当期純利益			1,222,526		1,222,526
連結範囲の変動			16,108		16,108
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	2,398	2,398	800,723	—	805,521
当期末残高	843,199	885,824	11,324,603	△373	13,053,254

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	9,397	829,905	839,303	9,947	13,096,984
当期変動額					
新株の発行					4,797
剰余金の配当					△437,912
親会社株主に帰属する当期純利益					1,222,526
連結範囲の変動					16,108
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	15,629	562,378	578,008	6,989	584,998
当期変動額合計	15,629	562,378	578,008	6,989	1,390,519
当期末残高	25,027	1,392,284	1,417,311	16,937	14,487,504

当連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	843,199	885,824	11,324,603	△373	13,053,254
当期変動額					
新株の発行	2,398	2,398			4,796
剰余金の配当			△398,342		△398,342
親会社株主に帰属する当期純利益			1,696,840		1,696,840
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	2,398	2,398	1,298,498	-	1,303,295
当期末残高	845,597	888,222	12,623,102	△373	14,356,549

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	25,027	1,392,284	1,417,311	16,937	14,487,504
当期変動額					
新株の発行					4,796
剰余金の配当					△398,342
親会社株主に帰属する当期純利益					1,696,840
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△6,920	△91,410	△98,331	14,337	△83,993
当期変動額合計	△6,920	△91,410	△98,331	14,337	1,219,301
当期末残高	18,106	1,300,873	1,318,980	31,275	15,706,805

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,711,104	2,347,327
減価償却費	179,155	185,662
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4,968	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,779	18,137
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,330	9,840
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△908	△1,819
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	30,000
受取利息及び受取配当金	△32,045	△45,146
支払手数料	—	171,136
支払利息	83,538	91,333
売上債権の増減額 (△は増加)	601,423	△7,112,547
棚卸資産の増減額 (△は増加)	147,942	△10,507,201
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△3,332	△25,030
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△78,687	△968,117
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△168,391	5,150
差入保証金の増減額 (△は増加)	△5,757	△7,048
仕入債務の増減額 (△は減少)	△968,634	7,740,525
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	252,282	△696,792
その他	△202	△851
小計	1,698,407	△8,765,440
利息及び配当金の受取額	32,053	45,108
利息の支払額	△81,037	△96,279
法人税等の支払額	△698,147	△401,103
営業活動によるキャッシュ・フロー	951,276	△9,217,715
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	△20,000
定期預金の払戻による収入	20,000	20,000
有形固定資産の取得による支出	△86,285	△166,719
無形固定資産の取得による支出	△63,203	△51,909
投資有価証券の取得による支出	△32,342	△2,865
投資有価証券の売却による収入	42,504	—
貸付金の回収による収入	21,007	36,016
関係会社株式の取得による支出	△150,670	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△33,698
その他	△3,274	4,873
投資活動によるキャッシュ・フロー	△272,263	△214,301
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,152,572	11,402,194
支払手数料の支払額	—	△170,450
配当金の支払額	△437,912	△398,342
その他	△47,071	△68,281
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,637,555	10,765,119
現金及び現金同等物に係る換算差額	117,199	△68,958
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△841,343	1,264,144
現金及び現金同等物の期首残高	3,973,819	3,093,066
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△39,409	—
現金及び現金同等物の期末残高	3,093,066	4,357,211

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、半導体、電子部品等の販売及びそれらに付随する業務を主たる事業としており、主に国内で事業活動を行う「国内事業部門」、主に海外で事業活動を行う「海外事業部門」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年6月1日 至 2024年5月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務 諸表計上額 (注) 2
	国内事業部門	海外事業部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,486,913	14,412,871	38,899,784	—	38,899,784
セグメント間の内部売上高 又は振替高	929,822	767,257	1,697,079	△1,697,079	—
計	25,416,735	15,180,128	40,596,864	△1,697,079	38,899,784
セグメント利益	1,698,877	448,972	2,147,849	△556,161	1,591,688
セグメント資産	10,511,105	8,927,253	19,438,358	690,811	20,129,170
その他の項目					
減価償却費	33,732	123,266	156,999	22,156	179,155
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	48,984	100,154	149,139	14,261	163,401

(注) 1. (1) セグメント利益の調整額△556,161千円は、セグメント間取引消去△5,023千円、各報告セグメントに配分していない全社費用（本社管理部門に関する営業費等）△551,137千円であります。

(2) セグメント資産の調整額690,811千円は、セグメント間取引消去△1,781,570千円、各報告セグメントに配分していない全社資産2,472,382千円であります。

(3) その他の項目の調整額の減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務 諸表計上額 (注) 2
	国内事業部門	海外事業部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	82,272,608	15,903,781	98,176,390	—	98,176,390
セグメント間の内部売上高 又は振替高	702,989	1,626,341	2,329,331	△2,329,331	—
計	82,975,598	17,530,123	100,505,721	△2,329,331	98,176,390
セグメント利益	2,164,850	599,399	2,764,250	△615,953	2,148,296
セグメント資産	29,677,006	8,965,516	38,642,522	1,385,802	40,028,325
その他の項目					
減価償却費	29,852	130,612	160,465	25,197	185,662
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	36,583	197,637	234,220	42,359	276,580

(注) 1. (1) セグメント利益の調整額△615,953千円は、セグメント間取引消去1,996千円、各報告セグメントに配分していない全社費用（本社管理部門に関する営業費等）△617,950千円であります。

(2) セグメント資産の調整額1,385,802千円は、セグメント間取引消去△1,238,836千円、各報告セグメントに配分していない全社資産2,624,639千円であります。

(3) その他の項目の調整額の減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年6月1日 至 2024年5月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

半導体、電子部品等の販売及びそれらに付随する業務区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：千円）

日本	中国	フィリピン	その他	合計
25,578,014	4,755,200	4,547,036	4,019,532	38,899,784

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

（単位：千円）

日本	フィリピン	その他	合計
631,629	509,623	54,046	1,195,299

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
(株)アイシンググループ	11,246,084	国内事業部門・海外事業部門
ブラザー工業(株)グループ	5,841,488	国内事業部門・海外事業部門

当連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

半導体、電子部品等の販売及びそれらに付随する業務区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	フィリピン	その他	合計
84,215,287	4,420,169	6,407,756	3,133,176	98,176,390

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	フィリピン	その他	合計
647,136	532,763	68,930	1,248,830

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
(株)デンソーグループ	58,848,585	国内事業部門

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
1株当たり純資産額	1,816円82銭	1,967円07銭
1株当たり当期純利益	153円52銭	212円97銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,222,526	1,696,840
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益(千円)	1,222,526	1,696,840
普通株式の期中平均株式数(株)	7,963,107	7,967,345
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益金額の算定に含め なかった潜在株式の概要	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象の注記)

(当社グループ会社における不正アクセスによるシステム障害について)

1. 経緯、状況

2025年6月30日(月)、当社のグループ会社であるMITACHI (HK) COMPANY LIMITED (以下、「ミタチ香港」という。)においてシステム障害が発生し、調査の結果、ミタチ香港のサーバーが第三者によって不正アクセスを受けたことによる被害が確認されました。

ミタチ香港およびシステム接続のある、MITACHI ELECTRONICS (SHENZHEN) CO., LTD.、MITACHI INTERNATIONAL (MALAYSIA) SDN. BHD.、PT. MITACHI INDONESIAにおいて、ネットワーク接続を速やかに遮断し、被害の拡大を防止するとともに、現地当局への届け出を行い、対策チームを立ち上げ、外部専門事業者の協力のもと復旧のための対応を開始いたしました。

2025年7月4日(金)時点におきまして、MITACHI ELECTRONICS (SHENZHEN) CO., LTD.、MITACHI INTERNATIONAL (MALAYSIA) SDN. BHD.、PT. MITACHI INDONESIAにおいて、被害への対策を講じ、限定的に業務を開始しております。

2. 被害の状況

ミタチ香港のサーバーが暗号化され、アクセスが不能な状況となっており、対策を講じ復旧に向け対応を進めております。なお、情報の流出につきましては現在調査中となりますが、サーバー内のデータの一部が漏えいした可能性を否定することはできないものと判断しております。

3. 今後の対応、影響

外部専門事業者と連携の上、早期復旧に向けた作業とともに、侵入経路の特定、被害範囲の調査を進めております。また、再発防止のためのセキュリティ対策の強化を図ってまいります。

本件が当社グループの業績に及ぼす影響につきましては、引き続き確認を行ってまいります。

今後、お知らせすべき内容が判明した場合には、速やかに情報を開示してまいります。